

地方創生に係る取組の現状

1 取組の全体像

徳島市人口ビジョン（～2060年）

- ・人口動態の現状、将来推計
- ・人口減少に伴う本市の課題
- ・人口の将来展望「2060年に24万人超」

徳島市未来チャレンジ総合戦略（H27～31年）

～徳島市が創る4つの新常識～

- 1 「若者の夢は徳島市で実現する」の創出
- 2 「子育てするなら3人以上」の創出
- 3 「“心おどる水都・とくしま”が一番面白い」の創出
- 4 「進化する地域社会は持続する」の創出

- ・基本目標
- ・取組の方向性
- ・施策の展開方針

アクションプラン（毎年更新）

- ・具体的な取り組み
- ・事業単位の成果指標【KPI】

2 最新の人口動態

(1) 平成 27 年国勢調査

区分	平成 27 年(※)	平成 22 年	増減
国	127,110 千人	128,057 千人	△947 千人 (△0.7%)
徳島県	756,063 人	785,491 人	△29,428 人 (△3.7%)
徳島市	258,602 人	264,548 人	△5,946 人 (△2.2%)

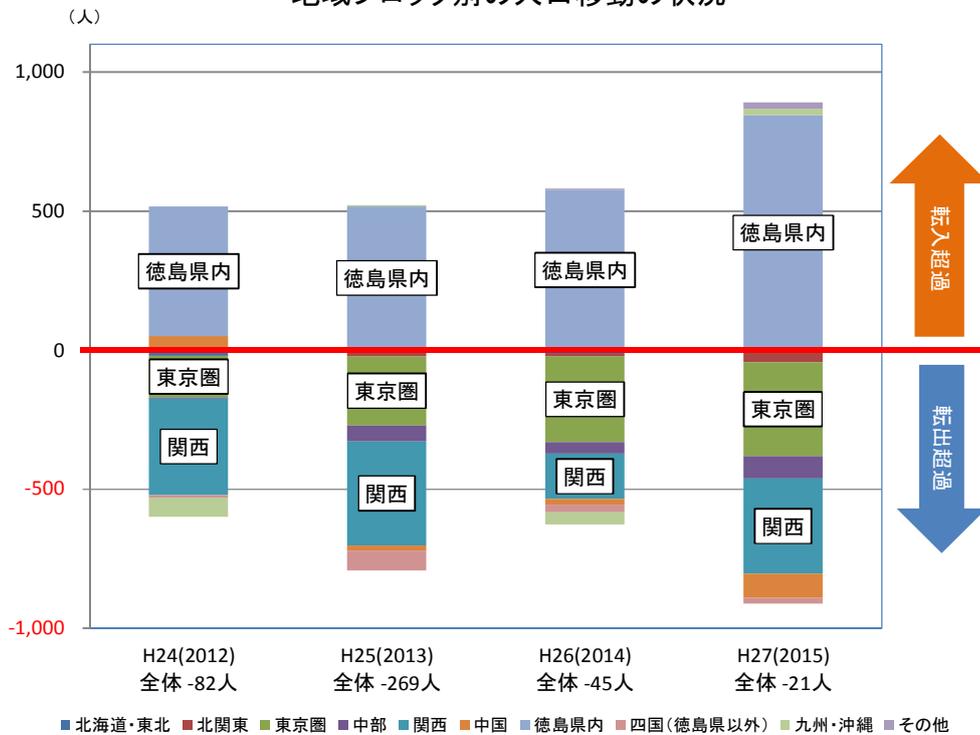
※平成 27 年は速報値

(2) 平成 27 年の本市の人口動態

区分		平成 27 年	参考：平成 26 年
自然増減	出生	2,187 人	2,177 人
	死亡	2,850 人	2,767 人
	増減	△663 人	△590 人
社会増減	転入	8,004 人	7,569 人
	転出	8,025 人	7,614 人
	増減	△21 人	△45 人

※出生・死亡は「徳島県人口移動調査年報」、転入・転出は「住民基本台帳人口移動報告（総務省）」より

地域ブロック別の人口移動の状況



3 これまでの取組

(1) 国の取組

- 「長期ビジョン」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定（平成 26 年 12 月）

国民の希望を実現し、人口減少に歯止めをかけ、2060 年に 1 億人程度の人口を確保する

- まち・ひと・しごと創生基本方針 2016

地方創生は「戦略策定」から本格的な「事業展開」の段階へ一億総活躍の取組と相互に連動

- ・しごとづくりや地方への新しい人の流れづくりなど、各分野の政策を推進
- ・若者の地元就職促進など、地域特性に応じた戦略の推進
- ・多様な支援（地方創生版三本の矢：情報支援、人材支援、財政支援）

(2) 県の取組

- 「地方創生“挙県一致”協議会」設置（平成 27 年 1 月）

- 「とくしま人口ビジョン」、「vs 東京「とくしま回帰」総合戦略」策定（平成 27 年 5 月）

人口減少のスピードに歯止めをかけ、2060 年に“60～65 万人超”の確保を目指す

(3) 本市の取組

- 「徳島市人口ビジョン」、「徳島市未来チャレンジ総合戦略」策定（平成 27 年 12 月）

人口規模を維持するために必要な出生率を実現し、大都市との社会増減をプラスに転じることで、2060 年に 24 万人超の人口を維持をする

- 「徳島市まち・ひと・しごと創生推進協議会」の設置・開催

- 地方創生先行型交付金（平成 26 年度補正予算）、地方創生加速化交付金（平成 27 年度補正予算）を活用し、緊急的に取り組むべき事業を推進。

- 平成 28 年度当初予算編成において「地方創生枠」を設定し、本格的な地方創生の取組を構築